

【別紙 1】 質疑応答書

質疑応答書

業務名	令和6年度 千歳市AIオンデマンド交通システム実証実験業務
質疑事項	回答事項
1, 納品物に関して、業務完了時の成果品として5項目あるうち(1)と(4)はどのようなことを指しているか範囲が広いので具体的に伺わせて下さい。 (例: 使用権を指す等) 2, 事前予約の受付時間制御は理解しましたが、事前予約以外で車両が空いていればリアルタイムで乗車できる機能があっても良いでしょうか。 3, システムに関わる要件のうち、運転者システムの(イ)と(ウ)について、具体的に必要な機能をお伺いさせて下さい。 (例: 乗車完了データが自動送信される機能等) 質問年月日 令和6年 5月9日	1 成果品について (1) AIオンデマンド交通システム一式 A 使用権のことを指します。 (4) システム設定書 A 今回の実証実験のシステムの機能や設定について示すものです。 例) 事前予約の時間設定: 30分前 運賃の設定額: 無償 予約システムの形態: アプリ etc 2 事前予約について A リアルタイムで乗車できる機能はあっても良いのですが、受付時間の制限を設ける予定です。 3 システムに関わる要件について ウ 運転者システム (イ) 運行に必要な利用者に関する情報を共有する機能を有しているか。 A Webまたは電話で予約した利用者の情報を運転者システム上(タブレット上)で閲覧(管理システムからの共有)できる機能を指します。 (ウ) 利用者が乗降データを、システムサーバーへ送信する機能を有していること。 A 例のとおり、乗車完了データが自動送信される機能を指します。 回答年月日 令和6年 5月13日